

空知管内 長沼町立長沼中学校

1 学習活動の概要

伝統的コタン及び国立アイヌ民族博物館の見学や、伝統料理の試食体験を通して、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めるとともに、ふるさとへの愛着や自然、生命を大切にす
る心を育み、多様な文化の尊重、共生及び持続可能な社会の実現について学ぶ教育活動を行いました。

2 取組の様子

(1) 事前の学習

社会科において、アイヌの人たちの歴史を踏まえて、基本的人権の尊重と民族の共生について理解を深めるとともに、道徳科において、アイヌの人たちとの共生について考えました。

また、図書室の書籍やインターネットで「ウポポイ」の概要や意義について調べるなど、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めました。

(2) 見学・体験活動

伝統的コタンでは、チセの中で昔のアイヌの人たちの住環境を見学し、アイヌの人たちの自然と共生する考え方について理解を深めるとともに、昼食として、イナキビご飯やシカ肉のグリル等の伝統料理の試食を通して、アイヌの人たちの食文化について理解を深めました。

また、「アイヌ古式舞踊」や口琴のムックリの演奏を鑑賞し、アイヌの人たちの文化等について理解を深めました。

(3) 事後の学習

学んだことを基に生徒一人一人が作成したレポートを1冊にまとめ、生徒がいつでも閲覧できるようにしたことにより、生徒が他のレポートからアイヌの人たちの歴史・文化等について新たな課題を発見したり、アイヌの人たちと長沼町との関わりに興味をもったりするなど、学習意欲が向上しました。

3 生徒の感想等

- ・国立アイヌ民族博物館はアイヌの人たちの歴史や文化等に関する資料がたくさんあり、実物を見ることで、より理解を深めることができました。
- ・「アイヌ古式舞踊」など、アイヌの人たちの文化を目の前で鑑賞して、踊ってみたいと思いました。
- ・アイヌの人たちの伝統料理には、鹿肉や白老牛、鮭など自分たちが普段食べている食材が使われていて、美味しく食べることができ、また、私たちの食文化との共通点を知ることができました。



【道徳科における授業の様子】



【伝統的コタンの見学の様子】